



- 会期 2019年5月18日(土)～26日(日)
- 会場 鹿児島県歴史資料センター黎明館・鹿児島市立美術館  
時間/両会場とも9:30～18:00(最終日16:00まで) 休館日/両会場とも5月20日(月)
- 主催 鹿児島県美術協会 鹿児島県 鹿児島市教育委員会
- 後援 南日本新聞社

(公財) 鹿児島県文化振興財団助成事業(予定)

- 審査委員長 久保満義(鹿児島県美術協会会長)
- 特別審査員 西 健吉
- 審査 鹿児島県美術協会会員全員による審査
- 賞 ○公募の部：県美展賞(副賞10万円) 知事賞 鹿児島市長賞 県美術協会賞 南日本新聞社賞 鹿児島市立美術館賞 霧島アートの森賞 田中一村記念美術館賞 奨励賞(若干名) 新人賞(副賞2万円)  
○会員の部：県美展賞(副賞10万円) 優秀賞(副賞1万円) 会員賞
- 入選発表 2019年5月16日(木)付の南日本新聞紙上、及び鹿児島県美術協会ホームページに掲載(予定)  
審査及び審査結果についての問い合わせ、異議申し立て、説明等には応じられません。
- 表彰式 5月25日(土) 11:00 黎明館講堂
- 観覧料 大人500円(400円)、高校・大学生300円(240円)、小・中学生無料( )は20名以上の団体料金
- 募集部門 洋画、日本画、彫刻、工芸、デザイン、写真
- 応募資格 県内在住者または出身者(高校生以上)
- 出品点数 ○公募の部：点数制限なし(何点でも可) ○会員の部：一人1点  
※いずれも他の公募展で入選展示されていない未発表のもの

### 出品規格

- ◆洋画・日本画 公募の部は20号から50号まで。会員の部は10号から50号まで。(いずれもS型も可)  
額装は仮縁を原則として幅10cm以内、ガラス不可、アクリル可とする。  
仮縁がない場合は作品保護を考慮すること。
- ◆彫刻 空間造形を含む広義の彫刻作品(長期展示に耐える安定した定形作品)とする。  
高さ220cm×幅150cm×奥行き150cm以内、重さ400kg以内。  
(展示要領としてのコンセプトや配置図などの添付可)
- ◆工芸 立体作品は100cm立方以内(容積換算)。平面作品として50号(116.7cm×116.7cm)以内。  
タペストリー等は縦184cm×横92cm以内、長期展示に耐えるもので重さ40kg以内。  
額装は原則として幅10cm以内の仮縁とし、作品保護のできるもの。
- ◆デザイン 課題・材質は自由。(特定企業の宣伝作品は除く) 平面作品はB1(72.8cm×103cm)またはB2(51.5cm×72.8cm)サイズ。パネル製でビニール張りやその他コーティング等、作品保護がしてあるもの。 立体作品は原則として200cm×200cm×200cm以内。
- ◆写真 単写真は画面サイズの長辺を45cm以上とし、52cm×60cm以上103cm×103cm以内の木製パネルに張る。組写真は画面サイズや枚数は問わないが、前記木製パネルの枠内に張る。  
ガラス、アクリルの額装は不可。